

T u t t i

岡山県合唱連盟機関紙トゥッティ98号

発行責任者：事務局長 内田 毅
 事務局：岡山市中区福泊 168-7 内田方
 TEL:090-4695-7826/FAX:086-274-2726
 e-mail : jcaokayamaoffice@yahoo.co.jp

主な内容

- 2面 おかあさんコーラス全国大会報告
 3面 岡山混声合唱団70周年記念演奏会
 コンサート情報
 4面 中国コンクールを終えて思うこと
 編集後記

第69回岡山県合唱コンクール 第55回中国合唱コンクールを終えて

8月7日の県コンクール、そして9月17日・18日両日の中国合唱コンクールにおいて、本連盟所属の皆様には客席等でのサポートも含めまして多方面で大変お世話になりました。そしてお疲れ様でした。

特に、中国支部5県持ち回りの中国合唱コンクールは今年度は岡山県の開催で、携わっていただいた県連スタッフの皆様のお陰をもちまして無事終了とすることができました。改めまして心よりお礼を申し上げます。

振り返ってみますと、今年度の県コンクールは過去最多の18団体の参加を頂きました。金・銀・銅の各賞の配分は部門ごと概ね3分の1なのですが、今年は演奏レベルが高く、うち12団体が金賞を受賞することになりました。さらに推薦ピッチによる出場枠で12団体が中国合唱コンクールへと進むことになったわけですが、上位大会出場を逃した団体も決して悲観することはない出来であったと思っています。

1年間、取り上げた楽曲に時間を掛けて練習したことが必ず個人、そして団体のレベルアップにつながっていきます。何が足りないのか、どこを直していけばいいのか、明確な目標を持って活動を続けてください。

中国合唱コンクールでは参加した県勢12団体の成績が金・銀・銅それぞれ4団体ずつと大健闘でした。そして金

岡山県合唱連盟理事長 小池 芳弘

賞受賞4団体のうち3団体が全国大会の出場権を得ました。コンクール大賞にも連続で選ばれた「合唱団こぶ」をはじめ、岡山県の活躍は県連としても誠にうれしいことです。全国大会では各支部から選ばれた優れた団体にひけをとらない堂々とした演奏を期待したいところです。

コンクールに対する考え方は様々でしょうが、出場されない団体もなるべく県、支部、全国の大会を聞いてほしいと思います。特に全国大会の演奏は、その技術の高さ、訴えてくる音楽の深さ、響き渡る素晴らしい合唱に目からウロコです。9人の審査員がそれぞれの部門で同点なしの順位をつけるのですが、県連の団体の活躍を期待しつつハーモニー冬号でその審査結果が掲載されるのが今からとても楽しみにしています。

来年は第70回の記念大会です。今年以上のたくさんの団体の参加をお願いするとともに、これにより県連の行事がさらに活性化し、また周囲の団体への刺激につながっていくことを願っています。

写真は大学職場一般部門・大学ユース合唱の部で金賞を受賞した「くらしき作陽大学合唱団イル・マガツィーノ」全国大会には半歩及ばず、来年に期待しましょう。

(この写真は朝日新聞岡山総局からいただきました。)



おかあさんコーラス全国大会

コールあまくさ 流尾 房子

合唱団結成から39年目の私たち「コールあまくさ」は、8月27日に青森市のリンクステーションホール青森で開催された「全日本おかあさんコーラス全国大会」に出場しました。猛暑の中でしたが、岡山大会から約2ヶ月の間、体調に十分気を配りながら全国大会に向けて練習に励み、大会に臨みました。

往きの新幹線では、青空に聳え立つ富士山の姿に感動し、8時間という長旅も、楽しい修学旅行に向かう女子学生のように賑やかでした。

演奏会場はとても立派なホールで、その舞台に立つ嬉しさと緊張感に包まれ、「こきりこ節」と「ソーラン節」の民謡2曲を気持ちよく歌うことができました。新聞記者さんに演奏の出来を尋ねられ、「150%の出来でした！」と答え

会場では、他団体の素晴らしい演奏やパフォーマンスに刺激を受け、迫力に圧倒され、私たちの今後の活動の糧にしていきたいと思いました。

パーティにも多くの団員が出席し、大間マグロの解体ショーを間近に見たり、会場が一体となってねぶたを踊ったりして交流を深めるとともに、来年度開催地となる岡山県をアピールしてまいりました。

ここに至るには、細やかに指導して下さる先生方や、笑顔で練習に送り出してくれる家族の協力や支えがあったからこそと深く感謝しています。そして、全国大会への参加を通して一層深まった団員の絆と団結力も大切な宝物となりました。これからも団員仲良く、楽しく、心に響くコーラスを目指して歌い続けていきたいと思っています。



たほど、皆、岡山大会以上の演奏に大満足でした。

来年は岡山で全国大会です。

来年の第40回おかあさんコーラス全国大会は岡山で開催です。小池理事長、長尾副理事長と私が大会運営を視察に行ってきました。独立した建物で会議室もたくさんあり、エレベーター完備の使い勝手の良い会場で羨ましく思いながら、勉強してきました。

皆さんには今年の中国大会と同じように運営スタッフとして協力をお願いしなければなりません。総会には募集の案内を出したいと思っていますので是非時間を空けておいてください。

特に大学生諸君、夏休みの真っ最中ですが日程を調整してよろしくお願ひします。

8月26日(土)、27日(日)です。

(事務局長 内田 毅)



創立70周年記念演奏会をやり遂げて

岡山混声合唱団団長・指揮者 片山 康雄

私達の岡山混声合唱団は、このたび70周年を迎えました。私が岡山混声合唱団に入団して61年……。団長・指揮者を引き受けて50年がまたたく間に過ぎ去ってしまいました。40周年、50周年、……。60周年、65周年という節目には、今まで歌ったことのないプッチーニ作曲「グロリア」、ドヴォルザーク作曲「スターバト・マーテル」やシューベルト作曲「ミサ第6番」等、大曲を歌ってきましたが、70周年は私にとっても合唱団員にとってもいささか重荷に感じました。そこで長い歴史の流れにふさわしい演奏会を行うにはどうしたらいいだろう……。と話し合った結果、今までに歌った思い出の名曲を演奏しよう……。と言うことになり、プログラムの第一部には懐かしい歌曲から7曲を選びました。それから第二部にはフォーレ作曲の「レクイエム」を取り上げて、楽しみながら歌おうと言

うことになりました。

申すまでもなくフォーレの「レクイエム」は素晴らしい曲で、歌えば歌うほどにハーモニーの味が出てくる奥の深い名曲であることをつくづく感じました。そしていよいよ演奏会当日、天候にも恵まれ、お客様も大勢おいで下さり、最後のアンコール3曲目の「ふるさと」も会場の皆様と一緒に無事歌い終わりました。会場の皆様とスタージの団員が一体となった……。思いのこもった演奏会だったと思っています。



岡山混声合唱団
創立70周年記念演奏会

II REQUIEM (レクイエム) フォーレ作曲
指揮：片山康雄 ソプラノ：畑山香 バリトン：伊藤正紀
管弦楽：岡山フィルハーモニック管弦楽団

2016.10.29 岡山シンフォニーホール



CONCERT INFORMATION

岡山大学グリークラブ 第63回定期演奏会

と き 2016年12月24日(日) 18:00 開演
ところ 岡山シンフォニーホール
曲 目 混声合唱組曲「風と光をつれて」
混声合唱とピアノのための「やわらかいのち」
企画ステージ 他
入場料 500円
お問い合わせ 090-7486-2120 (山本萌冬)

岡山大学男声合唱団 コール・ロータス 第56回定期演奏会

と き 2016年12月17日(土) 17:30 開演
ところ 岡山大学創立50周年記念館金光ホール
曲 目 メドレー-勇者たちよ
黒人霊歌 他
入場料 無料
お問い合わせ 070-5437-5174 (佐永田達也)

中国コンクールを終えて思うこと

事務局長 内田 毅

今秋の第55回中国合唱コンクールでは連盟の皆様には大変にお世話になりありがとうございました。お陰様で無事に終了することが出来ました。

出場された団体も日頃の練習成果を遺憾なく発揮され、理事長が書いておりますように最高の結果を残していただきました。全国大会に3団体も出場できるなんて、本当に夢のようですね。ありがとうございました。

運営の責任者としてこの大会に関して感じたことを書かせていただきます。

一つはスタッフ募集の件です。最終的には述べ200人の応募をいただきましたが、その出足の悪さは何が原因なのでしょう。高齢化?、拘束時間?、日当?・・・

一次募集で100人しか応募がなく、あわてて二次募集をお願いした有様です。その中で最初から80歳前後の方が応募してくださいました。本当にありがたく頭の下がる思いですが、この方々にはお気持ちだけいただいて、実務はお断りしました。

ところで実際にスタッフとして働いて下さった方々はどのように感じられたのでしょうか。

例えば誘導をして下さった方は、演奏前の真剣な眼差し、緊張の舞台袖、演奏後の解放感等を間近に見て何を感じられましたか。思わず“ガンバレ!”、“落ち着いて!”、とか“お疲れ様”と心の中で呟いたのではないのでしょうか。フェスティバルとは異なる真剣勝負の緊張感に浸れることは幸せだと私は思っています。

二つ目はチケット販売への協力についてです。

予算上の販売目標は二日間で2000枚でした。岡山県連は1700人の登録団員がおられます。大会出場者が4

00人ほどですから残りの1300人が1人1枚売っていただき当日券を300枚売れば達成でした。理事会で“ノルマ”を主張しましたが、“強いご協力”に押し切られました。そして、協力いただきたい枚数を出場団体は一人一枚、出場されない団体は二人で一枚とすることになりました。すべて協力してもらって1100枚です。

販売実数は出場団体が420枚、それ以外が320枚でしたが、当日券が300枚売れましたのでやっと1000枚に届きました。

スタッフとして働き、チケット売上げでも惜しまず協力をしてくれる団体がある一方で、何をお願いしても無しのつづて、チケットさえ返されない団体があります。中国大会でも団員数の1/2を売り上げてくださればOKですとお願いしましたが、協力枚数と同数又はそれ以上を負担して下さった団体が26団体、連絡なし10団体、学校行事等と重なったとお返しいたいた団が4団体ありました。理事会のいう“強い協力”の真意は“ノルマ”に限りなく近いのですが、それをオブラートに包むと表面だけを見、敢えてオブラートを上げようとしませんよね。

来年はおかあさんコーラスの“全国大会”です。チケットは主管県連といえども優先入手できません。聞きたい方はハーモニーに販売方法が出ますので早めに申し込んでください。チケット販売については心配していませんが、スタッフの確保については心配です。

中国大会と同じような業務で述べ200人が必要になると思いますので8月26日(土)、27日(日)は予定を入れず開けておいてください。

【編集後記】

今号も予定通りには発行できませんでした。申し訳ありません。コンサート情報の間に合わなかった方、ゴメンナサイ。

さて、この秋は大変に忙しい毎日でした。中国合唱コンクール、シンフォニーホール25周年演奏会、クラシックと舞踊のコラボ演奏会、鷺羽定期演奏会、モツレク演奏会(岡山・東京)岡山第九演奏会と終わりました。あとは香川大学合唱団60周年記念演奏会と総社第九演奏会に出演して今年を終えます。

岡山県合唱連盟記念合唱団でモツレクに参加いただいた方々、お疲れさまでした。厳しい練習でしたが、良い演奏会になりましたので報われましたね。ありがとうございました。モツレクが終わりましたので、連盟70周年記念事業を計画し、始動させなければなりません。先月の常任理事会で骨子が決まりましたので少しお知らせしましょう。

記念事業としては次の3つを行います。

- ①70周年記念誌の発行(担当責任者:松下副理事長)
- ②記念式典・祝賀会(担当責任者:長尾副理事長)
- ③記念演奏会(担当責任者:内田副理事長・事務局長)

その内、記念演奏会はジュニア、中学校、高等学校の合同演奏。大学ユース(28歳以下)の合同演奏。男声合唱、女声合唱、混声合唱の7ステージと決まりました。大学ユース、男声合唱の指揮者は山脇卓也先生、混声合唱は清水雅彦先生に決まりました。女声合唱は辻先生に打診しましたが都合が悪く、別の方を探しています。

ジュニア、中学校、高校も外部指揮者の希望があれば検討することになりました。そうそう、記念式典・記念演奏会の期日は2018年(平成30年)6月17日(日)の予定です。合唱フェス(第71回)は前日の16日(土)の予定です。

もう一つ、これは来年の事です。**来年の第70回合唱フェスティバルは6月18日(日)です。おかあさんコーラス大会も合唱フェスの中に組み込んで6月18日に行います。**これはおかあさんコーラス大会の出場団体を増やすための策で、おかあさんコーラスに出場資格のある団体はすべてこちらに参加していただきたいと思っています。そのための負担が増えないように配慮して開催要項を作りますので、一般部門の女声合唱団も前向きに検討してください。

- ・参加料はフェスと同じ1500円です。
- ・演奏時間はフェスより長く8分間になります。
- ・講評(用紙)は3人の先生からいただけます。
- ・キュービーからのお土産が必ずもらえます。

一般部門の団体から順位を付けて欲しくないとの声も聞かれましたので、全国大会への出場を希望しなければ選考対象から外し、出場ポイントも付与しないということも考えていると思っています。

いずれにしても1月の理事会で要項を決め、該当団体をお願いして回りたいと思っています。

第70回県コンクールは8月11日(金、祝)倉敷市玉島文化センターで開催します。

(事務局長 内田 毅)